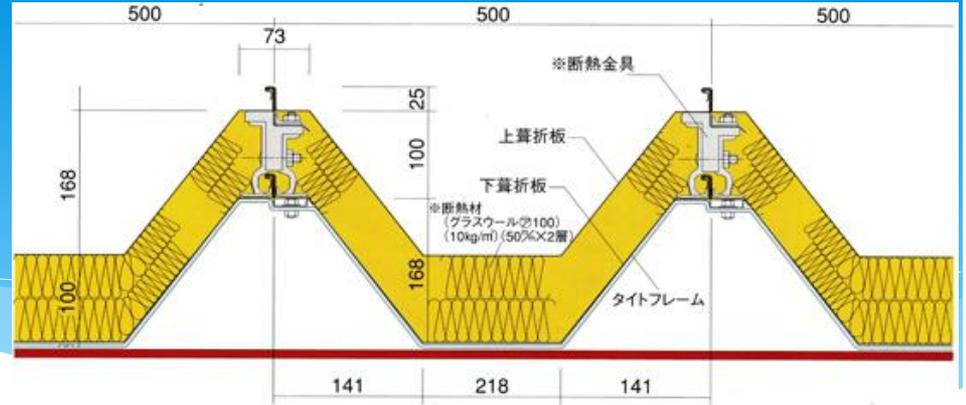


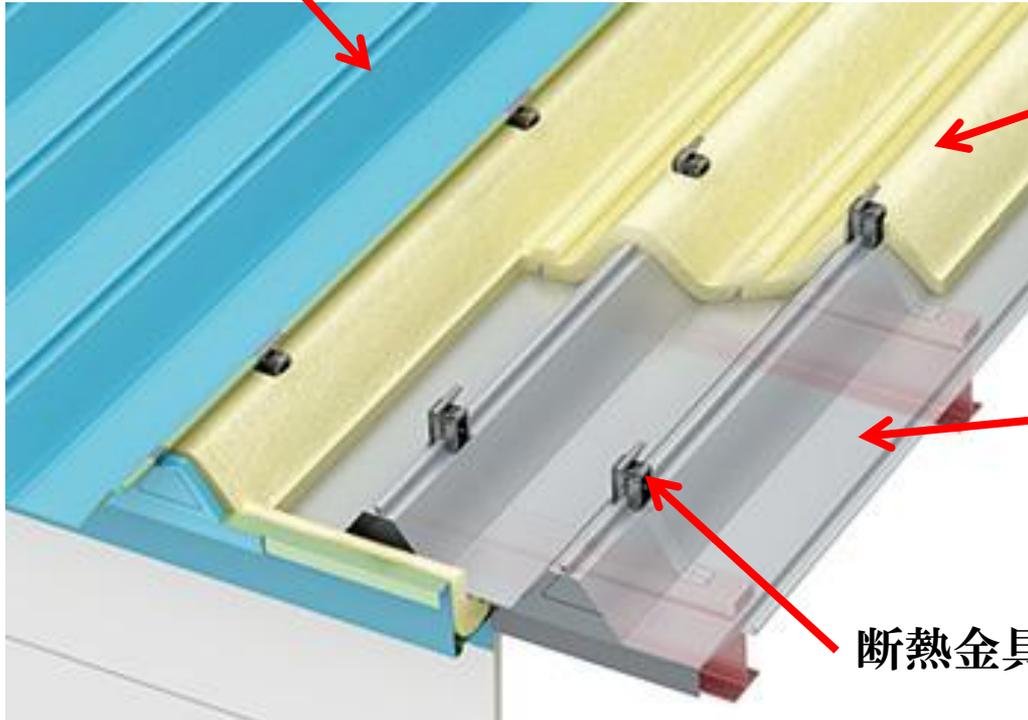
エアコントロールルーフ工法

クボタ金属株式会社

従来の屋根カバー工法



新設屋根



断熱材 (グラスウール100mm)

既存屋根

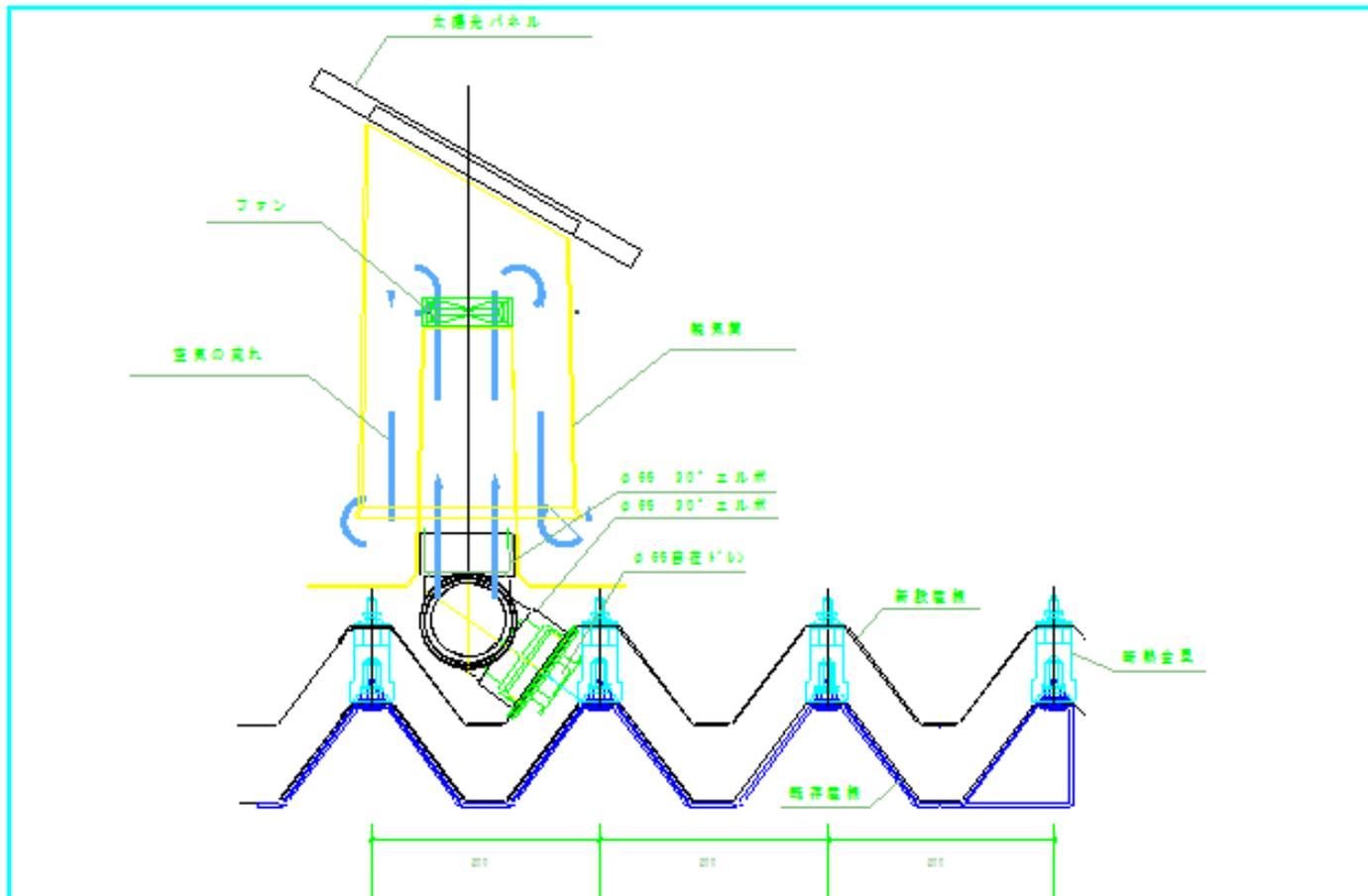
断熱金具

従来の屋根カバー工法

問題点

- 1・断熱材の蓄熱により夏場夜でも室内が暑くなる。
- 2・二重折板では、断熱材の影響で、冬場の朝方に音鳴りする場合がある。
- 3・断熱材がグラスウールなので、雨に濡らすと品質が落ちる。
- 4・断熱材は嵩張るので、荷揚げや現場での保管・養生が、大変。

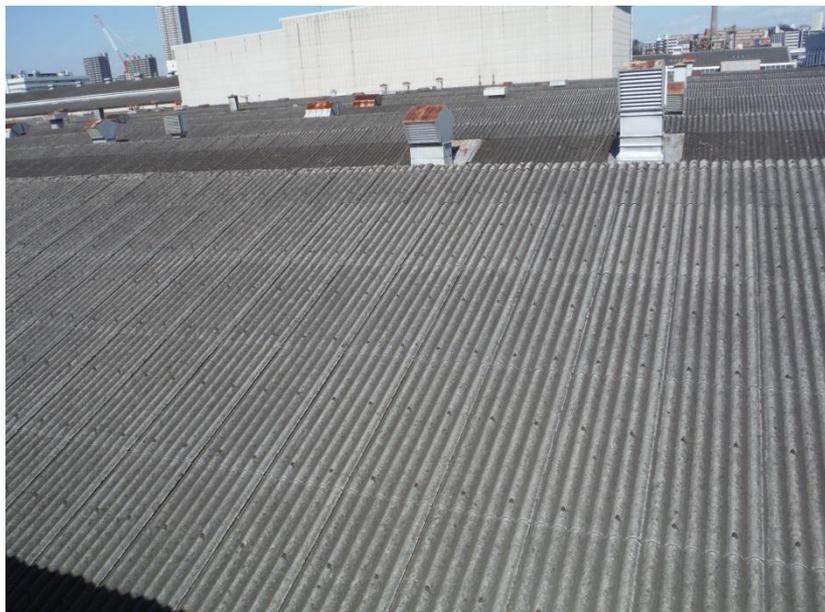
エアコントロールルーフ工法 折板屋根カバー工法



製 造 者	シボタ金属株式会社	地 址	兵庫県姫路市本町1-1-11	法 定 代 理 人	佐藤 孝 昭	工 事 代 理 人	佐藤 孝 昭	図 番	01
図 名	エアコントロールルーフ工法	縮 小 率	1/10	図 示 部 位	太陽光パネル	ファン	空気の流れ	新設屋根	新設金具
日 付	2011.11.11	施 工 日 程	2011.11.11	図 示 部 位	既存屋根				

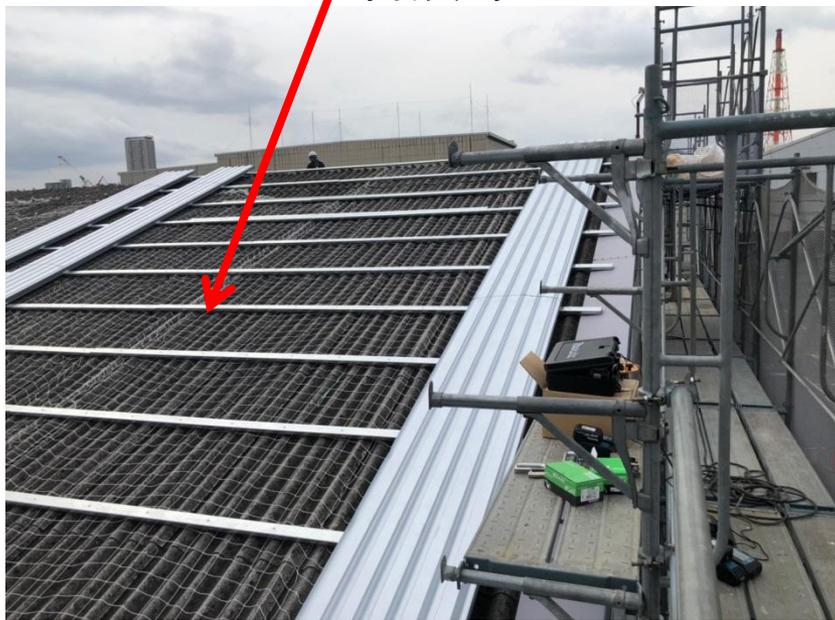
エアコントロールルーフ工法 スレート屋根カバー工法

既存屋根大波スレート

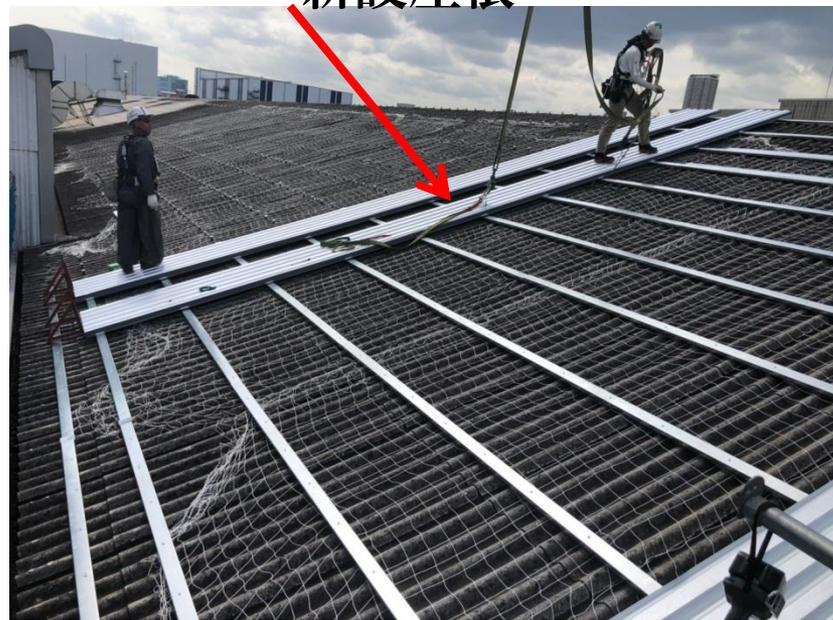


エアコントロールルーフ工法 スレート屋根カバー工法

新設母屋



新設屋根



エアコントロールルーフ工法 スレート屋根カバー工法



新設屋根



脱気筒



N自動車(株)横浜工場

温度・湿度データ

2019/8/30～2019/9/3

折板用エアークontrol(屋根と屋根との間の空気を換気し遮熱する工法)



冷えルーフ(屋根に日陰と風で遮熱する工法)



折板用エアークontrol

平均温度30.65°

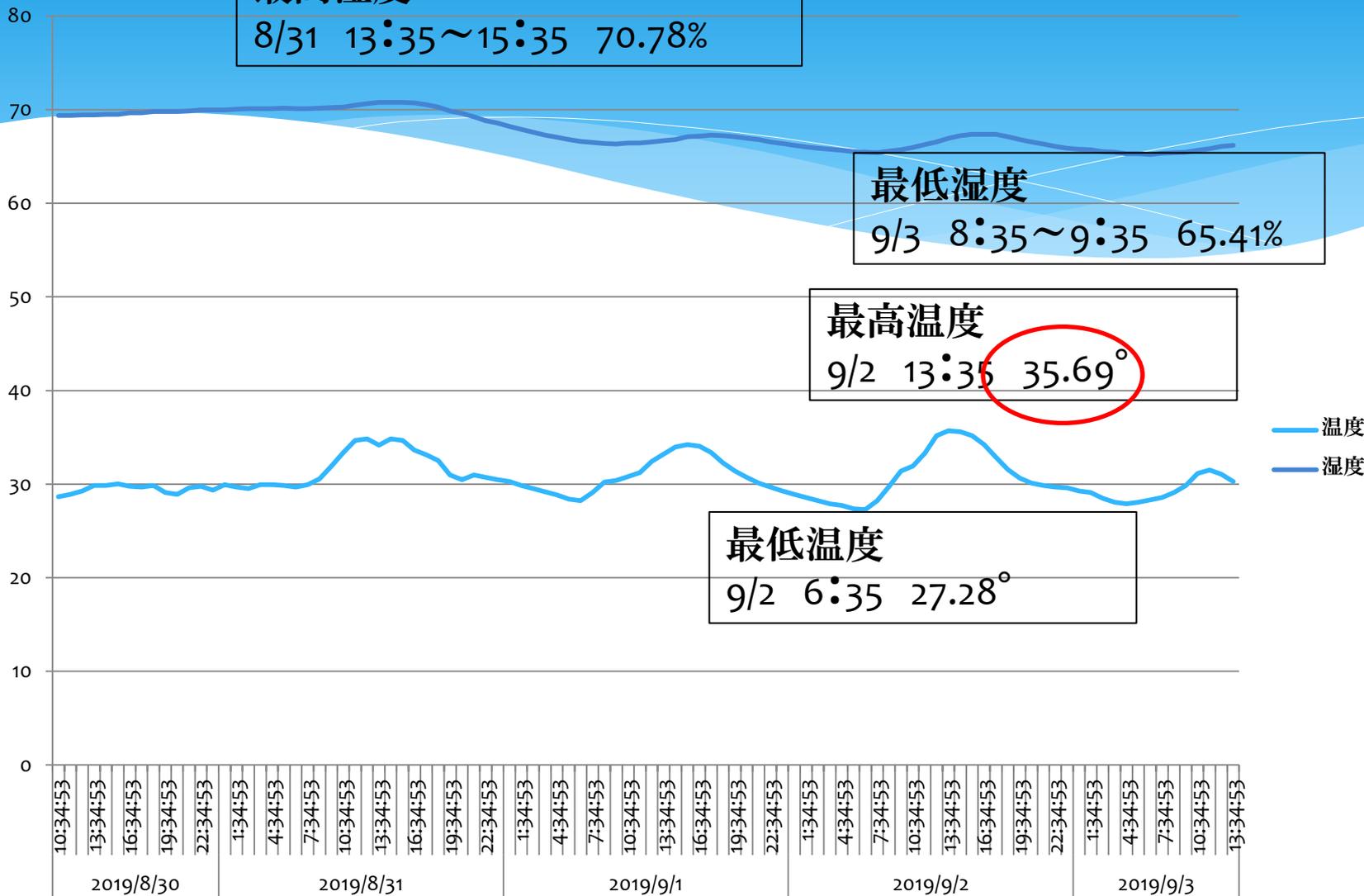
平均湿度67.74%

最高湿度
8/31 13:35~15:35 70.78%

最低湿度
9/3 8:35~9:35 65.41%

最高温度
9/2 13:35 35.69°

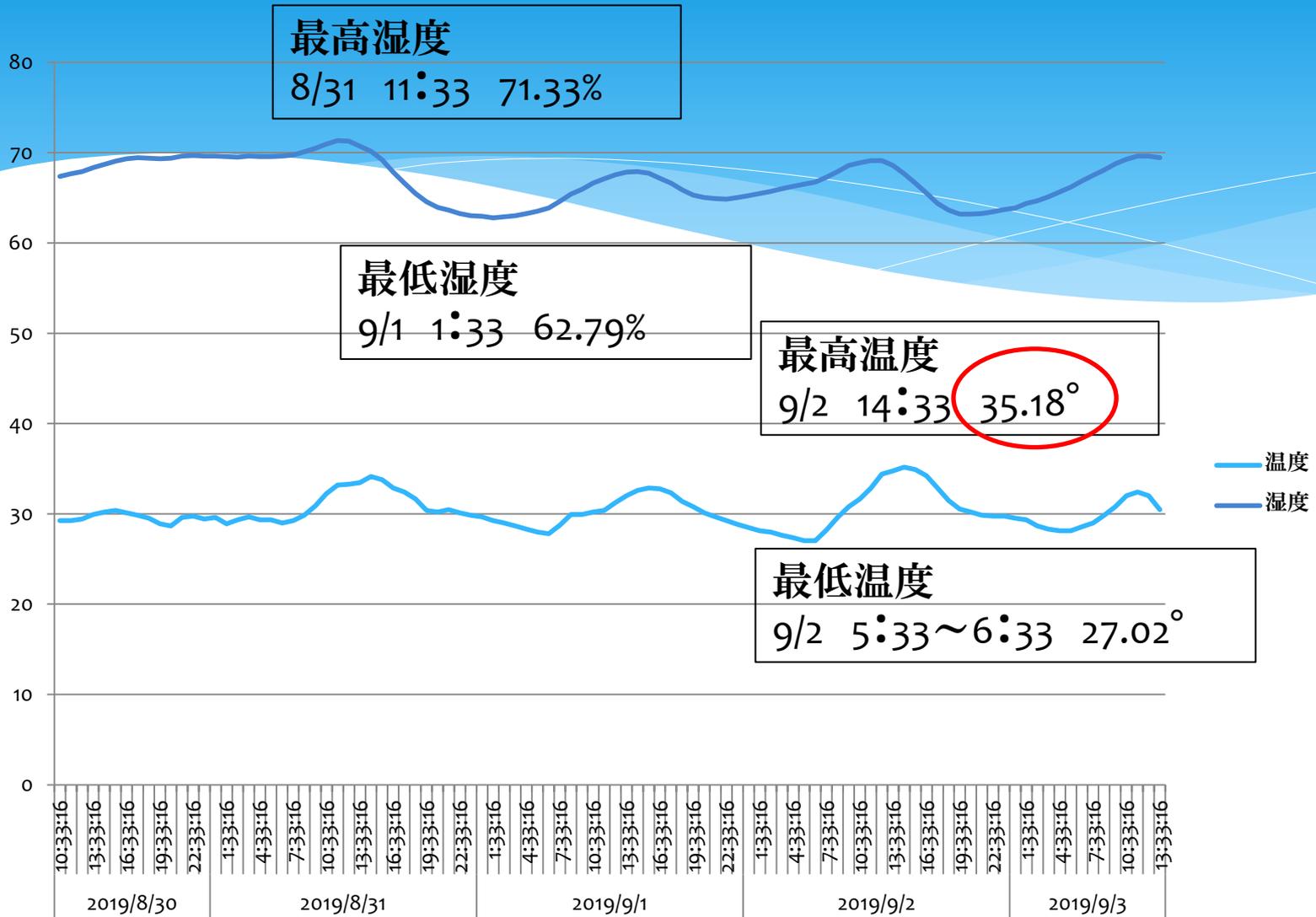
最低温度
9/2 6:35 27.28°



冷えルーフ

平均温度30.33°

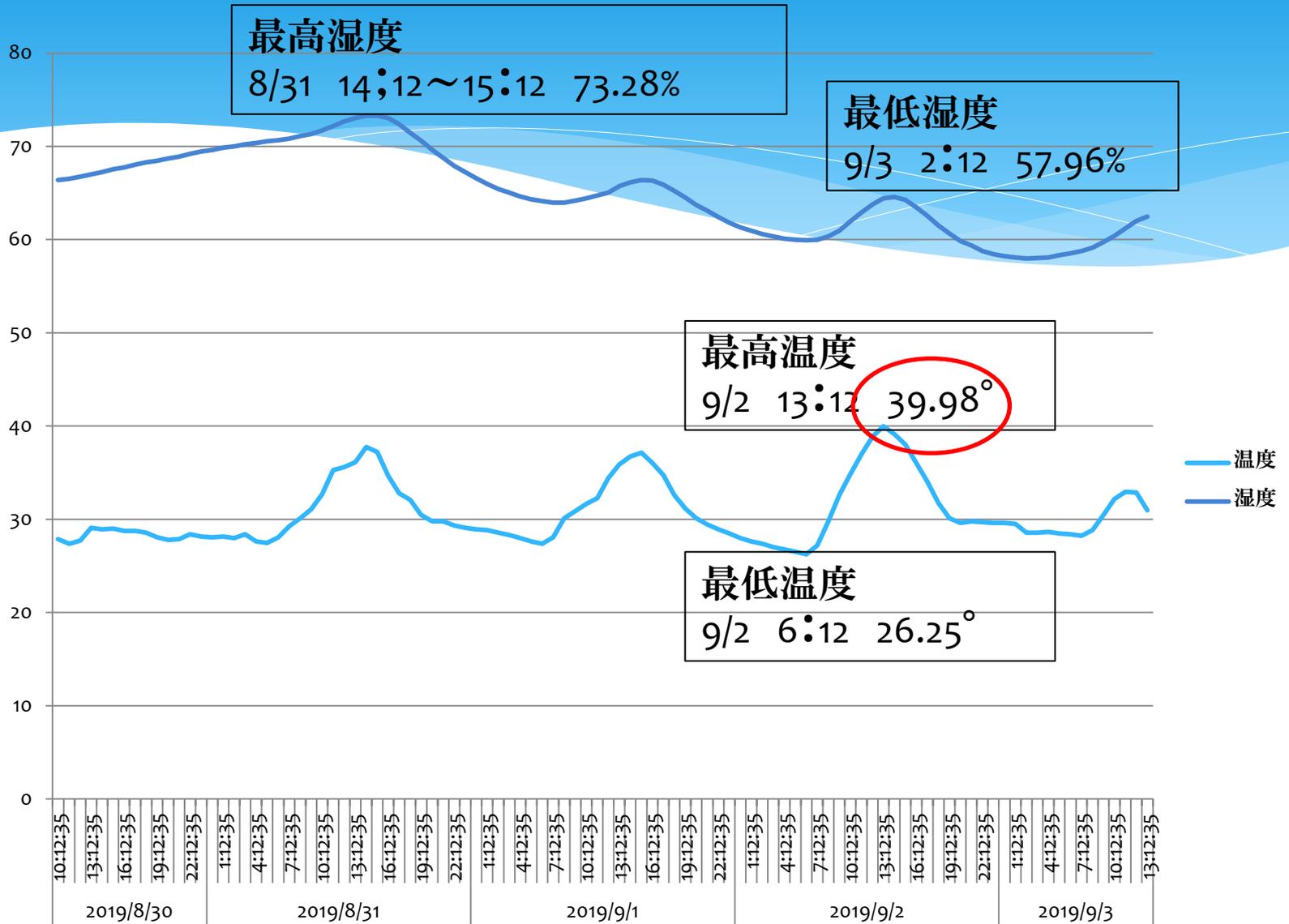
平均湿度66.98%



スレート

平均温度30.67°

平均湿度65.07%



折板用エアークontrol

平均温度30.65°

平均湿度67.74%

最高温度

9/2 13:35 35.69° (-4.29°)

最低温度

9/2 6:35 27.28° (+1.03°)

最高湿度

8/31 13:35~15:35 70.78% (-2.5%)

最低湿度

9/3 8:35~9:35 65.41% (+7.45%)

冷えルーフ

平均温度30.33°

平均湿度66.98%

最高温度

9/2 14:33 35.18° (-4.8°)

最低温度

9/2 5:33~6:33 27.02° (+0.77°)

最高湿度

8/31 11:33 71.33% (-1.95%)

最低湿度

9/1 1:33 62.79% (+4.83%)

スレート

平均温度30.67°

平均湿度65.07%

最高温度

9/2 13:12 39.98°

最低温度

9/2 6:12 26.25°

最高湿度

8/31 14:12~15:12 73.28%

最低湿度

9/3 2:12 57.96%

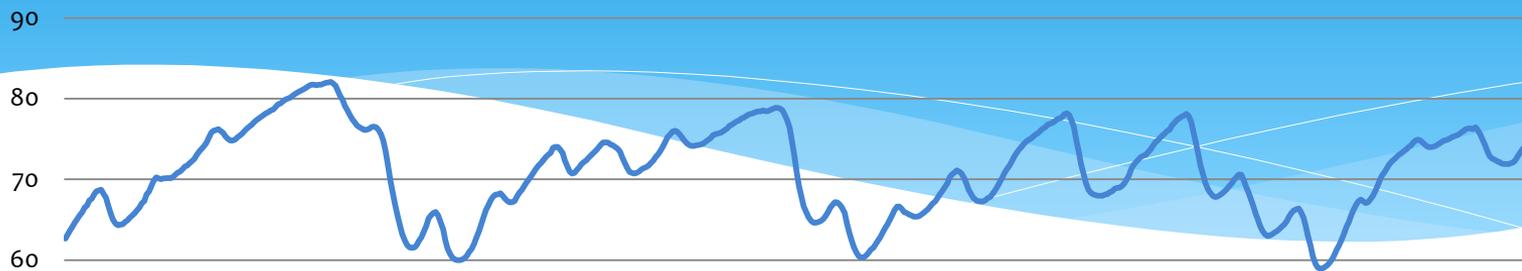
赤字は、スレートから
見た温度

N自動車(株)相模原部品センター

温度・湿度データ

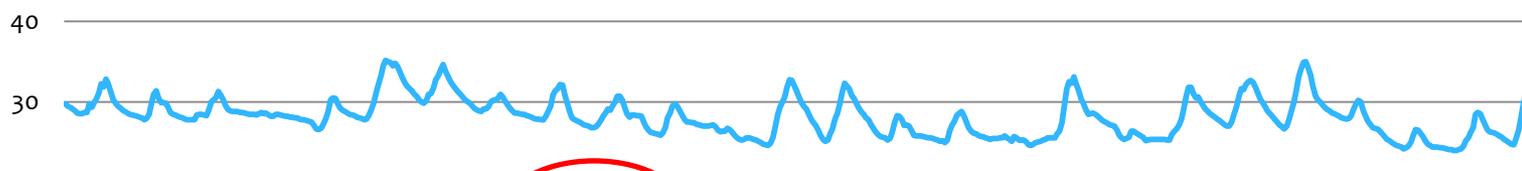
2019/8/12～2019/9/6

断熱材あり



最高湿度 8/16 13:38 **82.07%**

最低湿度 9/2 21:38 **58.88%**



最高温度 8/17 14:38 **35.18°**

最低温度 9/5 6:38 **24.02°**

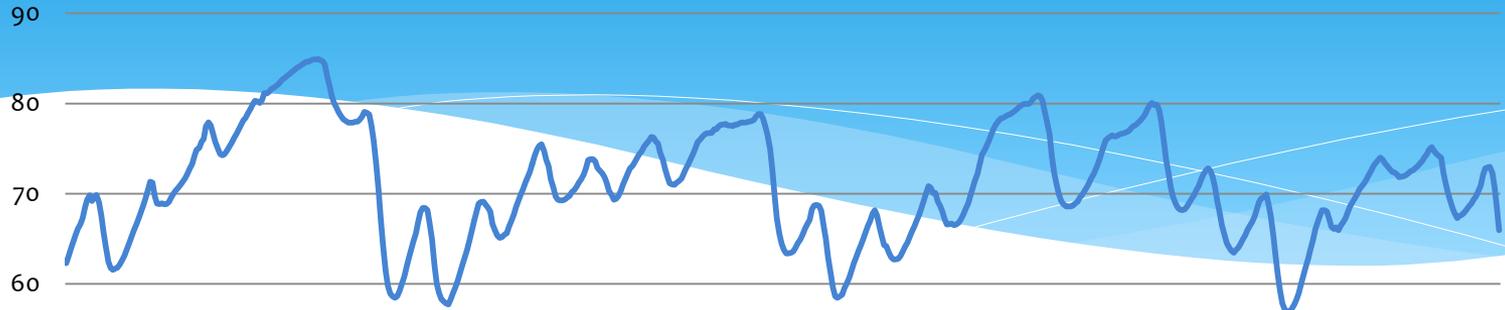
0:38:31	14:38:31	4:38:31	18:38:31	8:38:31	22:38:31	12:38:31	2:38:31	16:38:31	6:38:31	20:38:31	10:38:31	0:38:31	14:38:31	4:38:31	18:38:31	8:38:31	22:38:31	12:38:31	2:38:31	16:38:31	6:38:31	20:38:31	10:38:31	0:38:31	14:38:31	4:38:31	18:38:31	8:38:31	22:38:31	12:38:31	2:38:31																
2019/8/12	2019/8/13	2019/8/13	2019/8/14	2019/8/14	2019/8/15	2019/8/15	2019/8/16	2019/8/16	2019/8/17	2019/8/17	2019/8/18	2019/8/18	2019/8/19	2019/8/19	2019/8/20	2019/8/20	2019/8/21	2019/8/21	2019/8/22	2019/8/22	2019/8/23	2019/8/23	2019/8/24	2019/8/24	2019/8/25	2019/8/25	2019/8/26	2019/8/26	2019/8/27	2019/8/27	2019/8/28	2019/8/28	2019/8/29	2019/8/29	2019/8/30	2019/8/30	2019/9/1	2019/9/1	2019/9/2	2019/9/2	2019/9/3	2019/9/3	2019/9/4	2019/9/4	2019/9/5	2019/9/5	2019/9/6

平均温度 28.21°

— 温度 — 湿度

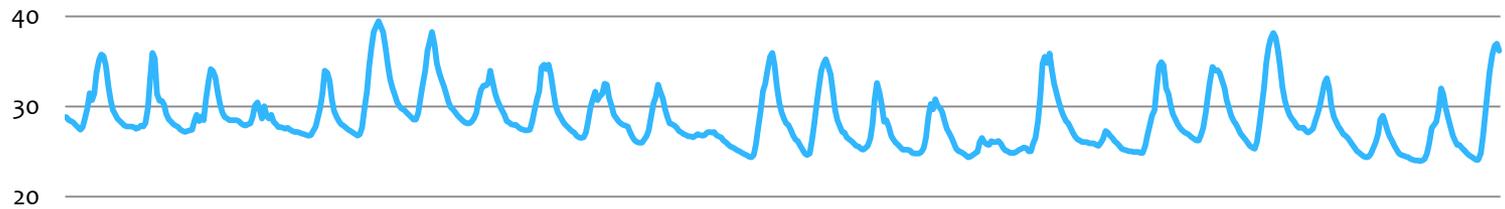
平均湿度 70.9%

断熱材なし



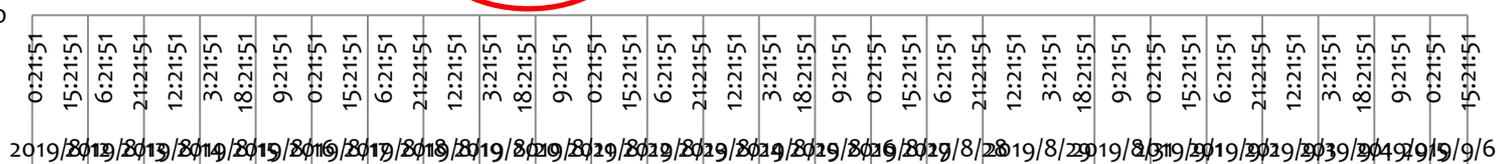
最高湿度 8/16 12:21 84.94%

最低湿度 9/2 20:21 56.87%



最高温度 8/17 14:21 39.47°

最低温度 9/5 5:21 23.94°



平均温度 28.65°

— 温度 — 湿度

平均湿度 70.93%

従来の屋根カバー工法 問題点

- 1・断熱材の蓄熱により夏場夜でも室内が暑くなる。
- 2・二重折板では、断熱材の影響で、冬場の朝方に音鳴りする場合がある。
- 3・断熱材がグラスウールなので、雨に濡らすと品質が落ちる。
- 4・断熱材は嵩張るので、荷揚げや現場での保管・養生が、大変。

エアコントロールルーフ工法

- 1・断熱材を入れないので蓄熱しなく夏場夜でも室内が暑くなりにくい。
- 2・二重折板では、断熱材を入れないので、冬場の朝方に音鳴りが減少。
- 3・断熱材を入れないから雨に左右されなく品質が保たれる。
- 4・荷揚げや現場での保管・養生が、楽になる。
- 5・断熱工法や冷えルーフと同等の効果ある。